

「社会保障・税一体改革」をやめさせ、応能負担で社会保障の拡充を！

# ほっかいどうの社会保障

2012年3月13日

北海道社会保障推進協議会

Tel:011-758-2648

FAX:758-4666

## 苫小牧市国保 窓口負担減免制度の周知ポスター作成

苫小牧市で、国民健康保険の窓口負担減免制度を多くの方に知ってもらい利用してもらうようと、周知ポスターを作り、市内の医療機関へ掲示を依頼しています。

同市の減免制度は、国の基準を上回っています(下表)。2010年10月に改定し国保料の滞納者も対象に加えました。天災、倒産と失業などによる収入減の他に、入院代等がかかり生活が生活困窮となる場合も対象です。預貯金の上限もなく、家族に入院している人がいない世帯も利用できます。

国保課長は「作られた制度ですので、多くの方に利用してもらいたいと思っています。患者さんの支払い状況をつかみやすいのは医療機関なので、

ポスターを作って改めて医療機関に掲示をお願いすることにしました」と話します。

【国の定める減免基準との比較について】		
	国の基準	苫小牧市
療養の範囲	入院療養を受ける被保険者がいる世帯の限定	入院療養に限定しない
実収月額	生活保護基準以下	生活保護基準の115%以下
預貯金	生活保護基準の3カ月以下	基準なし

苫小牧市国民健康保険  
医療費一部負担金の減免制度をご存知ですか?

病院や薬局の窓口での自己負担金の支払いが困難な場合は、自己負担金の減額、免除または徴収猶予を申請することができます

こんなとき

- ・倒産、失業により収入が大幅に減少した
- ・災害により世帯主が死亡した、もしくは障がいを受けた、または資産に重大な損害を受けた等

減免等の期間  
減免・徴収猶予は、3か月以内の期間を限って決定します

決定までに時間を要する場合がありますので、お早めにご相談ください

↓↓詳しくはこちらまでお問い合わせください↓↓  
(問合せ先) 苫小牧市役所 国保課(1階20番窓口) ☎32-6428

### 勤医協苫小牧病院で早速掲示 60代女性が糖尿病網膜症の手術のため申請

ポスターが届いた勤医協苫小牧病院では、早速、院内に掲示しています。糖尿病で入院中の60代女性は無料低額診療を利用していましたが、網膜症の手術が必要になりました。専門の医療機関での治療が必要ですが4万5千円の自己負担が必要です。医療相談室の紹介で、このポスターのコピーを持って、市役所へ申請しています。

一方、減免期間は原則3カ月で最大6カ月までです。苫小牧社保協は、継続して治療が必要な慢性疾患でも利用できるようにするなど、国保制度の改善を求めるとりくみを進めています。

## 3.3 「ストップ消費税増税！増やせ社会保障！」集会から

「一言アピール」を紹介します。今回は勤医協札幌病院の田村さんの発言です。

### 手遅れ死など「お金の切れ目が命の切れ目」誰もが安心してかかれる医療を 田村さん



医療現場の実際に起きていることを報告します。私は普段、ソーシャルワーカーとして、医療費や介護などさまざまな方の相談をしています。多くの方が「医療費の支払いができない」と相談にきています。北海道勤医協の無料低額診療を利用する方もかなり増えていまして、年齢を問わず、10代20代の方も多く利用しています。また、「国民健康保険なので保険料が払えず、保険証がないのでかかれない」という方もかなり多くきています。

もっと早く病院にかかっていたら助かったかもしれないという「手遅れ死」もあります。全日本民医連の調査では2011年は67人が亡くなっています。その一番低い年齢は20代の方が犠牲になっています。私は去年40代の男性を担当していました。

今の社会保障が「お金の切れ目が命の切れ目」になっています。社会保障費を本当に増やし、だれでも安心してかかれる医療の現実をめざしてみんなががんばっていったらなあと思います。



守ろうくらし スマイルフェア 野田首相へメール送信 パネル展 介護相談など  
—STOP消費税増税！増やせ社会保障！ロングラン アクション—  
3月27日(火) 10:00~18:00 札幌地下歩行空間